

ハローワーク西陣 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

常用就職件数の目標達成を重点課題ととらえ、「1箇月就職実現プログラム」や個別マッチングにより、情報提供から双方向の担当制へ移行し個別支援の実施等に取り組むとともに、応募書類点検や面接対策アドバイスを紹介時の必須事項として取り組みました。就職件数目標の進捗状況は98%となり、わずかに目標を達成できませんでしたが、就職率は前年度を上回る結果となりました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

年度当初の繁忙期対策として、職業相談部門から雇用保険担当部門への応援派遣を行うことにより、窓口の待ち時間の改善に取り組みました。また、雇用保険を受給されている方の職業相談が雇用保険認定時間に集中することから、雇用保険認定時間に本所庁舎から烏丸御池庁舎へ職員を派遣し、職業相談体制の強化に取り組むとともに、新規求職の方の来所割合を考慮し、年度途中に本所庁舎から烏丸御池庁舎への人員の異動を実施、来所者数に見合った体制となるよう改善を図りました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

人材不足分野での求人充足対策等の取組を強化するため、新規に来所される方を対象に実施している「人材不足分野への興味アンケート」の設問を就職に直結する内容に改めるとともに、「人材確保対策コーナー」の求職者対応部門を烏丸御池庁舎に配置し、雇用保険を受給されている方への情報提供や面接会への参加勧奨から個別支援への取込みを図ることとしています。

（4）その他業務運営についての分析等

雇用保険を受給されている方の早期再就職対策として、給付制限中の対策が必要となることから、本所庁舎と烏丸御池庁舎の相談部門の連携により個別マッチングによる情報提供等の取組を実施します。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早 期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対 する紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	障害者の 就職件数
実績	10,342	11,419	3,471	78.2%	96.3%	20.8%	17.0%	33,710	4,299	443
目標	10,522	11,869	3,603	90%以上	90%以上	22.2%	18.1%	35,319	4,647	408
目標達成率	98%	96%	96%	—	—	94%	94%	95%	93%	109%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク京都七条 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

主要指標、補助指標、重点指標について毎月進捗管理を行い、目標を下回った場合は、ハローワークの幹部が中心になり対策を検討し向上に向けて実行に移しました。

就職件数、充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数の項目について、数値目標達成のため相談部門、求人部門の職員で構成する「推進会議」を毎月開催し、毎月の進捗管理を行いました。

年度当初に PDCA 研修を紹介部門の職員・非常勤職員を対象に実施し、取組の意義と目標達成に向けた意思統一を行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

所内に電子掲示板を設置し、面接会の案内、各種お知らせ、求人票の掲載等を行い、ハローワークの取組の周知と求人への応募勧奨を図りました。

「気になる情報オープン企業」の事業所 PR シートを 1 階待合に掲示することで、求職者の方へ求人票以上の企業情報の提供を行い、求人応募を促しました。

乙訓地域（長岡京市、向日市、大山崎町）の雇用改善を目的にして、就職面接会と出張ハローワークをセットにして開催した結果、参加企業 23 社、参加者 80 名の実績がありました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

職業相談部門と求人部門の連携強化のため①積極的な事業所訪問の実施、②最新の求人情報の共有化、③求人充足会議の充実を図りました。

（4）その他業務運営についての分析等

・ PDCA の各項目について「毎月の振り返り」表を作成し、見えてきた課題や改善策を分析し、翌月の業務運営に活用しました。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	障害者の 就職件数
実績	8,218	7,564	2,487	83.3%	97.1%	20.2%	16.8%	33,840	3,830	1,018
目標	8,133	7,848	2,647	90%以上	90%以上	23.2%	16.4%	33,802	3,889	946
目標達成率	101%	96%	94%	—	—	87%	102%	100%	98%	108%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク伏見 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 求人事業所の画像情報収集及び所内掲示等

求人事業所をお伺いし、77件の現場写真等を収集し求人公開端末に表示させる事で、仕事の内容等をより具体的にご理解いただけることを目指しました。

また、求人票とともに所内に掲示し、当所に来所いただいた多くの方の視覚に訴えました。

② 会社説明会&ミニ面接会の開催

応募検討中の方にも気軽に参加いただけるよう、会社説明のみお聞きいただくこともできる面接会を毎月開催しました。

会社説明をお聞きになることで、仕事内容などの理解とともに、悩みが解消され、応募を決心される方も見られました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

① 応募が少ない求人について、日頃の求職者の方の希望条件等からその理由を分析して求人内容の見直し案を求人者の方に提案させていただき、提案により見直しいただいた求人を改めて所内に掲示する等のサービスを開始しました。

② 雇用保険認定窓口において、お名前を周囲の方に知られないようにする等、個人情報を保護するとともに、待ち人数をご理解いただけるように、ボイスコール（機械による整理番号呼び出し）方式を新たに取り入れました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

① 平成29年10月に実施した「利用者満足度調査」から、求人者の方に十分な満足を得ていただけていないことが判明いたしました。

その要因として、頂いた求人に応募者を紹介させていただくにあたり、ミスマッチが生じていることや、求人をいただきながら、充足ができていないことなどが窺えました。

そのため、求人募集を頂くにあたり、事業所の方に求人申込書を記載いただくのみでなく、どのような表示をすれば効果的にPRできるのか等をハローワークから提案し、わかりやすく魅力的な求人票に仕上げることに重点を置くこととしました。

② 求人と求職者の的確なマッチングが行えるよう以下の取組を行います。

ア より多くの求人事業所を、求人担当職員と職業紹介担当職員が共に訪問させていただき、職業紹介担当職員に仕事内容の詳細や求人者の方が求める人物像等を把握させるとともに、求人者の方へは最近の求職者の動向等を具体的に説明させていただくよう努めます。

イ 事業所訪問により得られる知識の他、各種職業の賃金情報や、求められている技能や知識、就職後のスキルアップの状況等が的確に説明できるよう、職員研修により職員の専門性の向上を図ります。

(4) その他業務運営についての分析等

当所は京都市内に設置され、比較的労働市場圏が広いと思われませんが、就職先を探すために当所をご利用いただいている方々のほとんどが、当所管轄の伏見区、八幡市在住の方となっています。一方で、失業給付の受給手続きを伴わない場合は、伏見区、八幡市在住の方でも半数以上が当所ではなく他のハローワークを利用されています。

当所は駅から遠く駐車場も無いことから、ご不便をおかけしておりますが、それでも「ハローワーク伏見に来て良かった」と多くの方に感じていただけますよう、職員一丸となって利用者サービスの向上に努めてまいります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早 期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対 する紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	障害者の 就職件数
実績	3,063	3,697	1,365	78.2%	96.5%	18.6%	14.2%	15,264	1,446	193
目標	3,500	4,070	1,290	90%以上	90%以上	21.5%	15.9%	15,896	1,771	183
目標達成率	88%	91%	106%	—	—	87%	89%	96%	82%	105%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク宇治 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、所重点項目として「管内求人への充足の強化」への取組を最重要と考え、重点的に進めることとし、管内の2市2町及び商工団体と連携して、各地方自治体単位で定期的な「会社説明会」を開催しました。特に、宇治市と久御山町においては、4月を除き、毎月11回開催し、年間を通じた取組を行うことができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

雇用失業情勢の改善が進む中で、当所の有効求人倍率は京都府内で最も高くなっていますが、管内求人への充足率が低調であったため、従来の「求人充足会議」を改め、「管内求人充足・就職促進企画会議」を発足しました。単にマッチングを行うだけでなく、求人充足技法の検討や就職面接会の企画等幅広く検討を行うこととしました。また、この取組の一環として、「全所を上げての求人充足対策の実施」と銘打ち、求人内容欄の充実と求人票以上の情報収集を強化することで、マッチングの強化を図りました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

当所の特徴として、京都市内や大阪市内に勤務される方のベッドタウンとして発展してきたこともあり、転職に当たっては、これまでと同等以上の勤務条件を希望される傾向が強いですが、それら条件と管内企業の労働条件を比較すると管内求人が見劣りすることは否めない状況があります。管内企業に興味を持ってもらい、応募に繋げていくためには、管内企業の魅力や企業風土、或いは、どんな企業なのかをわかってもらう必要があることから、上記（2）で述べた取組みを継続・強化していきます。

（4）その他業務運営についての分析等

当管内は、昼間人口と夜間人口において相当数の流入超過に陥っている地域があり、求人倍率が6倍を超える状況となっています。そのため、これまで開催してきた「会社説明会」の在り方について再検討を行い、より広域的な地域の方を対象としたものにしていく必要があります。管内2市2町の自治体や商工団体と連携し、企業選定や時節に沿った特色ある取組みとなるよう工夫していくこととしました。また、平成35

年には新名神高速道路が全面開通することで、様々な企業誘致も予定されているため、地域の需給調整機関としてそれら施設への人手（人材）の確保が喫緊の課題となっており、引き続き、創意工夫を凝らした取組みが必要であると考えています。

2 総合評価（※）

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する紹介率	求職者に対する紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	生活保護受給者等の就職件数
実績	3,534	3,399	1,155	84.1%	96.3%	18.0%	17.1%	12,617	1,590	56
目標	3,495	3,076	1,099	90%以上	90%以上	22.1%	17.7%	10,658	1,529	42
目標達成率	101%	111%	105%	—	—	81%	97%	118%	104%	133%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク京都田辺 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所は、求職者型ハローワークであること、また、平成28年度雇用保険受給者の早期再就職件数が目標の90%達成であったことから、この目標を達成することにより他の就職件数、充足件数の目標達成に繋げることに重点を置きました。雇用保険認定日の全員面接の際、早期再就職のメリットの説明、求人情報の提供、給付制限中の来所相談を徹底し、事業所の画像情報を増やし、事業所イメージをアップさせる等工夫を凝らした結果、就職件数、充足件数、早期再就職件数とも目標を達成しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

平成28年度の利用者満足度調査の結果を見ると、事業所情報の提供の期待度が高かったことから、事業所訪問による画像情報の収集を積極的に取り組みました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

職務経歴書の書き方などのサービスメニューや近々実施されるセミナー等の情報を個々の求職者の方向けに「就活スケジュール表」（2か月単位）として作成・提案し、早期再就職に向けた意欲を高めるサービスを取り組んでいきます。

（4）その他業務運営についての分析等

ハローワークから離れた地域、かつ、人口が増加している「精華町での出張相談」を定期開催することにより、ハローワークの利用促進を図っていきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早 期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対 する紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	正社員に結び ついたフリーター
実績	2,604	1,686	841	81.6%	95.2%	20.4%	18.5%	5,318	1,047	388
目標	2,563	1,628	759	90%以上	90%以上	20.8%	19.3%	4,556	1,052	310
目標達成率	102%	104%	111%	—	—	98%	96%	117%	100%	125%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク福知山 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所においては、「オール福知山」として地方公共団体、事業主団体等との連携強化が、各種の目標達成のためには最重要と考え取組を実施しました。この連携により、UIJターンや人手不足分野、工業団地企業等を対象とした数多くの面接会や企業説明会が開催でき、就職件数のアップや新規にハローワークを利用いただく方の獲得などに結びつけることができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者満足度調査では、求人者の方からの満足度が低い状況でありました。これは「紹介できていない」ことが最大の原因と考えられることから、求人充足に係るフォローアップ（求人充足会議の確実な実施や求人内容の充実支援等）を強化し、求人者の方の期待に応えられるよう体制整備を図っています。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求職者担当者制について、実施要領は整備しているが目標値等が定まっておらず、取組が進んでいない状況でありました。平成30年度は目標値を定めるとともに、当初の対象者を「雇用保険受給者」に絞った形で取組を進め、拡大していくこととしています。

（4）その他業務運営についての分析等

本所、出張所とも求職者数の減少が続いており、今後も継続すると考えられます。このため、あらゆる手段（庁舎の窓等を活用したPR、地方公共団体等の広報を活用したPR、夜間相談などの出張相談の実施など）を活用して、新規にハローワークを利用いただく方の獲得の取組を行っていくことが重要と考えています。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早 期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対 する紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	紹介成功率
実績	3,130	2,965	616	74.2%	95.2%	20.5%	22.5%	5,795	1,275	44.9%
目標	3,057	3,073	633	90%以上	90%以上	22.2%	21.9%	5,653	1,265	40.3%
目標達成率	102%	96%	97%	—	—	92%	103%	103%	101%	111%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク舞鶴 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

主要指標、補助指標の目標達成に向けては、求人内容の充実が重要であり、求人充足会議を充実させ、会議で検討した求人を職員（非常勤職員を含む。）の担当者制とし、充足に至るまでフォローアップを行い、73件を充足させることができました。また、京都府、舞都市、高浜市等地方公共団体と連携を図り、企業説明会、就職面接会を開催しました。

障害者の方の就職については、支援学校、障害者就業・生活支援センター等関係機関との連携を図り、目標数を達成することができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者満足度調査では、求人・求職とも「まあ満足」の割合が高いため、それぞれのニーズにあったプラスαのサービスが必要であり、特に求人者の方については、求人提出後の情報連絡や一人でも多くの紹介を、求職者の方については、求人情報の提供が期待されていることから、紹介ができていない求人へのフォローアップ、求人者、求職者の方々への積極的な情報提供に取り組みました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

ハローワーク内の情報共有、進捗状況の把握を徹底し、情報等の「見える化」を図り、ハローワーク内の情報共有、部門間の連携強化を図っていきます。

（4）その他業務運営についての分析等

「紹介件数1人1日3件以上」を目標に取り組んできましたが、紹介件数の減少が続いていることから、窓口への誘導、情報提供、求人充足会議の充実、事業所訪問等を積極的に行い、紹介件数の増加を図っていく必要があると考えています。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早 期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対 する紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	障害者の 就職件数
実績	1,918	1,588	387	79.5%	90.1%	16.9%	21.6%	3,598	605	96
目標	1,982	1,623	390	90%以上	90%以上	17.3%	23.0%	4,130	676	90
目標達成率	97%	98%	99%	—	—	98%	94%	87%	89%	107%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク峰山 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

人口減少・高齢化により求職者数が減少する中、確実に来所される雇用保険受給者の方の就職に重点を置き、早期再就職のメリットを説明するとともに、雇用保険の認定日を中心に、ミニ企業説明会・管理選考（求人条件にマッチした求職者の方にお越しいただく面接会）、各種セミナーを開催し、ハローワークにお越しいただければ、求人票以上の企業情報が得られる仕組み作りに取り組みました。また、管轄地域が広域のため、ハローワークから離れた地域で出張ハローワークを地方公共団体と連携して開催するなど、ハローワークを利用いただく方の新規獲得や利便性の向上にも努めました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

職員等の業務改善に係る意見から、当日のイベントを庁舎入口に掲示し求職者の方への案内方法を改善しました。また、平成30年1月からは、当日から2カ月間の求職活動計画を兼ねたイベント情報一覧を設置し、求職者の方の窓口利用の促進を図りました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

これまでも、収集した画像情報など、文字だけではない求人票以上の企業情報を求職者の方へ伝えていますが、今後は、目を引き、見やすく、わかり易く魅力のある情報とするよう、求人票や企業情報の掲示方法等を見直し、人手不足分野を中心とした地元企業の求人充足に繋がっていきます。

（4）その他業務運営についての分析等

若年者の流出、高齢化を反映し人手不足が深刻な状況となっているため、京都府丹後地域振興局や地元地方公共団体が行う雇用関連の協議会にハローワークも参加し、UIJターン対策（企業説明会開催）等の連携を図っています。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	障害者の 就職件数
実績	1,794	1,599	498	92.9%	98.2%	15.0%	18.7%	4,126	773	122
目標	1,743	1,678	465	90%以上	90%以上	16.9%	19.1%	4,005	776	112
目標達成率	103%	95%	107%	—	—	89%	98%	103%	100%	109%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率